



JFS 読解活動集 (A2)
10. 四コママンガを読む

■目標 Can-do

簡単なセリフで書かれていれば、四コママンガを読んで、内容をだいたい理解することができる。(JF Can-do 166)

Can read a four-frame comic strip and mostly understand the content, if the dialogue is written in simple terms. (JF Can-do 166)

■素材と活動

【1】読む前に

四コママンガを読んだ経験について話し合う。

四コママンガを読むときに必要な知識を確認する。

【2】素材：四コママンガを読む

四コママンガを読んで、内容を理解する。

【3】発展：四コママンガを描こう

オリジナルなマンガを描いて、クラスみんなで共有する。

・素材には難しい漢字や語彙も含まれていますが、全部理解する必要はありません。イラストやフォントから想像したりして、マンガの内容が理解できれば目標達成です。

・指示や質問のことばは、学習者に合わせてやさしい日本語にしたり、媒介語にしたりしてください。

■タスクをするために必要な語彙・漢字

四コママンガ、すてき、じゅんびする、スキューバダイビング

■教材

【1】読む前に

- (1) マンガを読んだことがありますか。どんなマンガを読みましたか。
- (2) 四コママンガを読んだことがありますか。普通のマンガとどこが違いますか。
- (3) ペアやグループで①～④の問題に答えながら、マンガのコマの特徴について考えましょう。

①下の絵はマンガのコマです。コマにある「キラキラ」「ギュッ」はどんなことを表していると思いますか。

②このコマには3つのセリフがあります。

どの順番で話されていると思いますか。どうしてそれがわかりますか。



③それぞれの吹きだしはどんな声だと思いますか。ペアやグループで声に出して読んでみましょう。

1



2



3



4



④ 1～3はどんな泣き方だと思いますか。吹きだしや文字の形をよく見て、ペアやグループで声に出して読んでみましょう。

1

2

3



先生へ：

- ・日本語学習者の中には日本のマンガが大好きな人もいるかもしれません。日本語でマンガを読むと、日本の文化や社会について考えたり、オノマトペを知ったり、いろいろなフォントを読んだりすることができます。今回は日本語能力が低くても楽しめる「4コママンガ」を読んでみましょう。

- ・「読む前に」は媒介語で話してかまいません。

- ・マンガやアニメを見た経験のある学習者は多いと思いますが、四コママンガは少ないかもしれません。「コマ」というのはマンガの1つ1つの絵のことです。4つの絵で構成されているので、「四コママンガ」と呼ばれています。

- ・四コママンガは4コマ目まで読むと、そのおもしろさがわかります。話のまとめの部分を「オチ」といいます。

- ・(3)は、マンガの特徴に関して、問題をやりながら考えるものになっています。

①について

「キラキラ」と「ギュッ」はオノマトペといわれるものです。音や様子を表します。

キラキラ：指輪の宝石が光っている様子を示しています。

ギュッ：手を強く握っている様子を示しています。

②について



セリフの順番は決まったルールがありません。全体を読んで、内容を理解して、セリフの順番を考えてみてください。ここでは、1. 値段を聞いた→2. 高かった→3. びっくりして、思わず「えっ……」と声が出た、という流れになっています。

③について

吹きだしによって、読み手が受ける印象が変わることを確認しておくといいでしょう。答えは一つではありません。その人の感性や文化によって、色々あるでしょう。

1	2	3
とってもほしいものがあった、大きな声で「ほしい！」と言っています	普通の声で言っています。	震える声で言っています。まるで幽霊のように言うといいでしょう。

4は心の中で言っていることを表しています。

④について

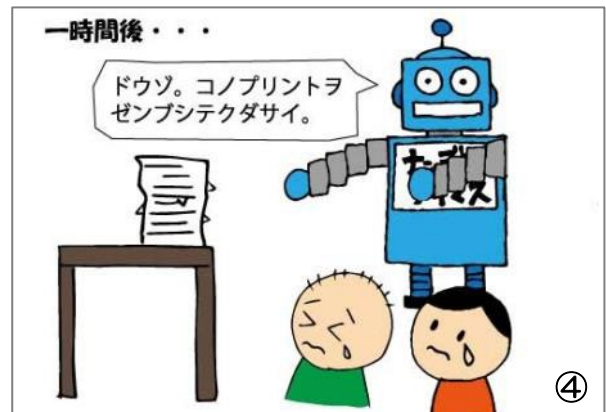
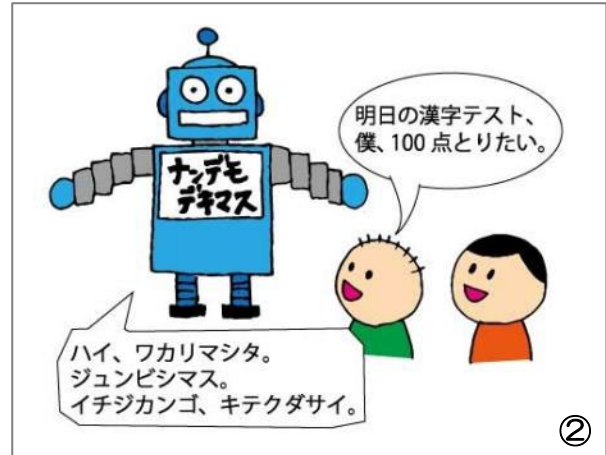
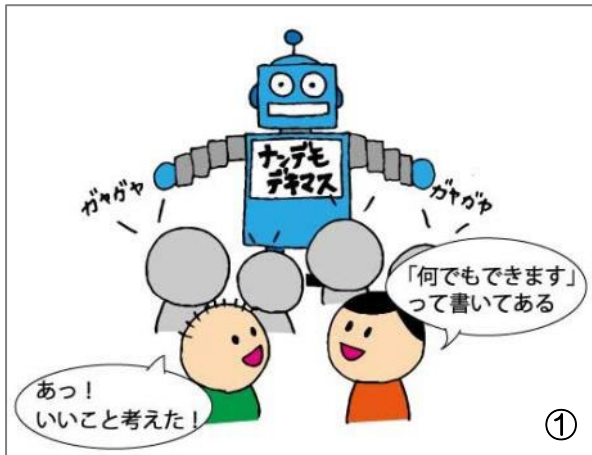
絵やオノマトペ、文字のフォントに注目しながら、クラスで演じてみてください。
答えは一つではありません。その人の感性や文化によって、色々あるでしょう。

- 1 「ポロ・・」というのは、涙が1粒だけ流れる様子を表しています。フォントをよく見ると、涙の形になっています。
- 2 「しくしく」というのは、静かに涙を流しながら泣いている様子を表しています。
- 3 「ワーン」というのは、大きな声を出しながら泣いている様子を表しています。

【2】素材：四コママンガを読みましょう。

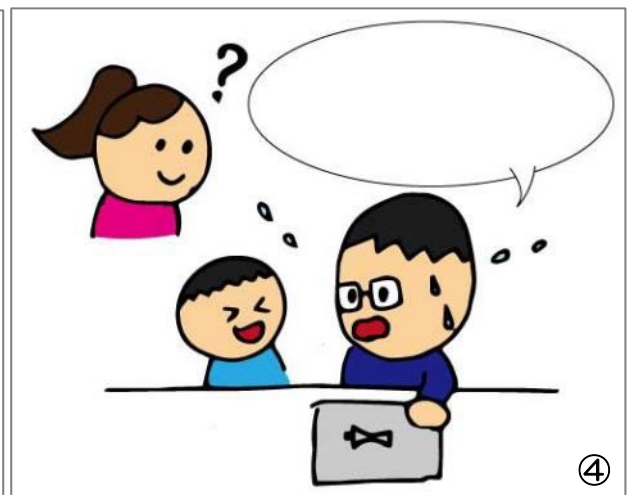
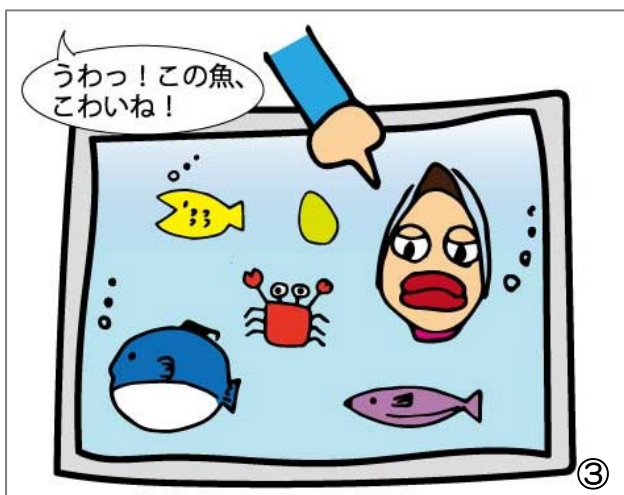
(1) 「ナンデモデキマス」という四コママンガを読みましょう。

- ① ペアやグループで、マンガのストーリーを話しましょう。
- ② このマンガが面白いかどうか話し合ってみましょう。
- ③ 最後のコマで男の子が泣いているのはどうしてですか



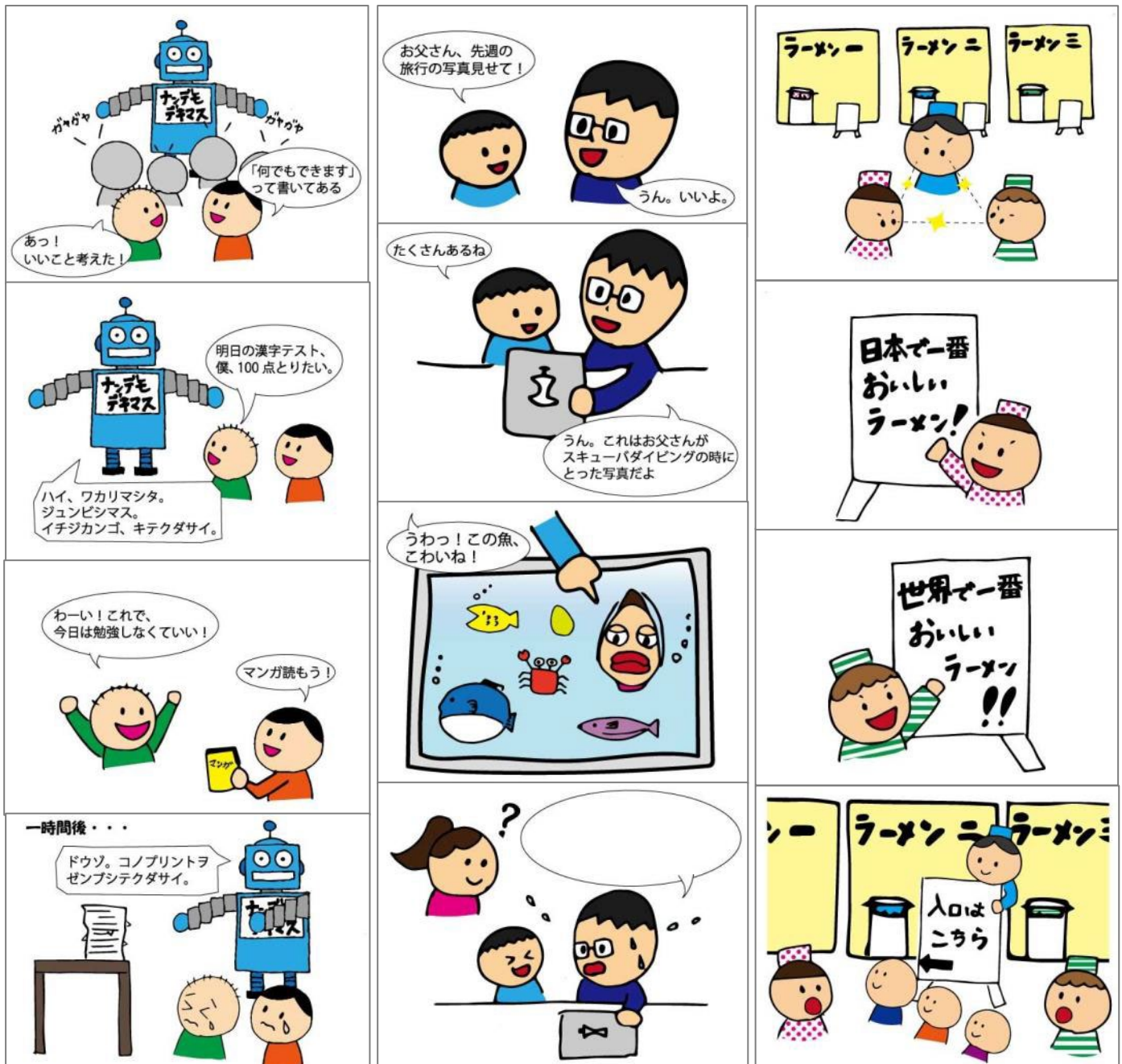
(2)「写真」という4コママンガを読んでください。

おもしろい話になるように、ペアやグループで4コマ目のセリフを考えてみましょう。



(3) 3つのマンガを読みましょう。

- ①あなたが面白いと思うマンガはどれですか。面白いと思う理由を話しましょう。
- ②自分たちの文化にも四コママンガのようなものがありますか。ここにあるマンガと同じところ、違うところを話しましょう。



先生へ

【2】では、実際にマンガを読む活動です。話し合いは媒介語などでかまいません。

(1) ③について

男の子はロボットのおかげで何も勉強しなくてすむと思っていました。でも、ロボットがしてくれたことはテスト勉強のためのプリントを準備することでした。それで、男の子は勉強しなければならなくなっていました。このことが悲しくて、泣いています。

(2) について

答えは一つではありません。

考えたことをクラスでシェアするといいでしょう。

例：「しーっ、それはお母さんだよ。」

解説：水の中だったので、お母さんの顔が怖い魚のように見えた。

(3) ①のラーメン屋のマンガは、「世界一おいしい」「日本一おいしい」という看板を出して争っている店より、「入り口はこちら」という、わかりやすい看板を出している店に客が入っていく様子を表しています。

②について

四コママンガのようなものがあるかどうかや、「写真」「ナンデモデキマス」「ラーメン屋」と似たようなお話があるかどうかなどについて話し合うといいでしょう。同じ部分と違う部分について話し合う中で、自国や日本でどんな文化があるのかや、どんなことが大切にされているのかに気づくことができるかもしれません。

【3】発展：四コママンガを描こう！

(1) 「ナンデモデキマス」の素材を使って、オリジナルの四コママンガを作しましょう。

①おもしろいストーリーになるように、どんなお願いをしたらいいでしょうか。

②3コマ目と4コマ目は、どんなセリフやイラストを描けばいいでしょうか。

(2) 自分のオリジナルの四コママンガを描いてみましょう。そして友達に見せて感想を聞きましょう。

<描くときの注意>

言葉やストーリー、絵だけでなく、フォントや吹きだし、タイトルもよく考えてみましょう。

<見せるときの注意>

友達がマンガを見ただけで内容がわかるか確認するために、最初はマンガの説明はしないようにしましょう。

先生へ：

・「発展」は媒介語で話して構いません。

学習者が自分の知らない言葉を使いたいときは、辞書を使ったり、教師が教えたりしてください。

・クラス内で「四コママンガコンテスト」をしたりして楽しんでください。

内容の面白さだけでなく、フォントの工夫や絵の上手さにも着目させましょう。

・ペアやグループでやってみるのもいいでしょう。アイディアを話し合うことで、より面白いストーリーになるかもしれません。また、ストーリーを作るのが得意な人、絵を書くのが得意な人など、それぞれ自分の得意なところが発揮できるといいですね。

・日本人に紹介したいマンガがある場合、「自分の国のマンガを日本人に紹介するために、好きなページを日本語訳してみましょう。セリフを書くとき、文字のフォントを工夫しましょう。」といった活動もよいでしょう。

✓ 四コママンガを作るときに、「小噺」を参考にしました。小噺は短い落語です。

参考にしたサイト：

「初級者からできる日本語学習者による小噺プロジェクト」パデュー大学 畑佐一味教授

<https://one-taste.org/kobanashi/>

■ほかに使える素材

アニメ・マンガの日本語 <https://anime-manga.jp/>

アニメやマンガの日本語が楽しく学習できるサイトです。キャラクター表現や忍者漢字、オノマトペ、恋愛用語など内容もジャンルも豊富に用意されています。